

幹部紹介 ON&OFF

【第11回 鈴木総務大臣政務官】

このコーナーは、総務省の幹部の方に、日頃考えていることや休日の過ごし方などを紹介して頂くものです。今回は、鈴木総務大臣政務官、中村総務大臣政務官、坂本総務大臣政務官にご登場頂きます。



一ご担当の職務が主に情報通信及び郵政事業関係ですが、意気込みや熱い思いをお聞かせください。

鈴木政務官　ＩＣＴは、目には見えにくく、分かりにくいのですが、我が国の経済を支えているものすごく大きな部分です。日本の将来のために、しっかりと取り組んでいかなくてはいけないと思います。

中でも地デジへの完全移行は、昔、私は瀬戸タワーの近くに住んでいたこともあります。先日も、完全移行日まで千日を切ることから、大阪の「千日前」で開催されたイベントに出席しました。面白いアイディアでしたね。地デジへの移行は、大事な国家的事業ですので、遗漏のないように取り組んでいかねばなりません。改めて身の引き締まる思いです。

一方、郵政事業関係につきましては、民営化各社の創意工夫によって、国民みなさまの利便向上が図られ、民営化をして本当に良かったと思っていただけるように、取り組んでいただきたいと思

います。

一仕事の際に、特に気をつけていらっしゃることをお聞かせください。

鈴木政務官　今の私の立場は頂いたものです。重きを置かれることがあります。それは立場としてであって、個人の力などということではありません。そのことをしっかりとわきまえて仕事をしなくてはいけないと思います。また、逆にその職務にふさわしい仕事をしなくてはいけない。「謙虚に、しかし、堂々と」と思います。

一座右の銘をお聞かせください。

鈴木政務官　「誠は天の道なり、これを誠にするのは人の道なり」です。我を排して、もっと自然や宇宙と一緒にになれれば、すべてが理にかなうと。小さな我を離れて、すべてのことが理にかなう状況にまで高めていくのが私の理想です。

一ご趣味について教えてください。

鈴木政務官　私は愛知県瀬戸市の出身です。焼き物は非常に奥が深く、大好きです。焼き物がなぜ人の心をつかむのでしょうか。私の解釈ですが、五行に言う「木・火・土・金・水」のうち、焼き物は、「火」「土」「水」を含む、生命の根源に一番近いものだからではないでしょうか。

ほかには、音楽も好きです。ジャンルは問いません。家内はプロのヴァイオリニストで、音楽の縁で出会いました。陶芸作家、俳優、音楽家、スポーツマンなど、私もそうですが、型にはまった人ではなく、自分で自分の世界をつくっていこうとする人が大好きです。私の周りにはたくさんいますよ。お互いに応援したいですね。

一居合道をはじめ、武道もおやりになるとお聞きしました。

鈴木政務官　武道は素晴らしいですね。居合道で

